

[▶ ホーム](#)

## 学会案内

[▶ 概要](#)[▶ 定款等](#)[▶ 組織・役員](#)[▶ 学会からのメッセージ](#)[▶ 事務局・連絡先](#)

## 市民の皆様へ

[▶ 医療における放射線被曝](#)[▶ 放射線科の紹介](#)[▶ 放射線・原子力関連情報](#)[▶ 放射線医学の歴史](#)[▶ レントゲンの日](#)

## 医学生・若手医師へ

[▶ 若手医師・学生の皆様へ](#)

## 平成16年度第1回理事会議事録

2006-6-1 16:43:00

日 時 : 平成15年3月22日(月曜日)14:00~17:00  
 場 所 : 日本医学放射線学会新事務所会議室  
 出 席 : 遠藤啓吾(理事長)、隈崎達夫(会長)、石垣武男、小西淳二、久保敦司、松井 修、杉村和朗、田村正三、中村仁信、  
 西谷 弘、早淵尚文、山田章吾、宮阪和男各理事  
 大友 邦(監事) 檜林 勇(監事)

## 議題

1. 前回議事録の承認
2. 第63回日医放総会について
  - I. 総会・評議員会案内の確認
  - II. 評議員提案事項の回答について
3. 第40回日本医学放射線学会秋季臨床大会について
4. 平成15年度歳入歳出収支決算について
5. 日本感染症学会から感染症専門医について
6. 日本整形外科学会から柔道整復業範囲におけるX線検査の導入について
7. 診断用X線による発がんリスクの論文に関するコメントについて
8. 申し送り事項(各委員会)
9. 会告の承認
 

3月号 第34回 放射線による制癌シンポジウム開催について  
 専門医修練機関・修練協力機関更新について

4月号 第40回日医放秋季臨床大会案内II

## 10. その他

## 報告事項

1. JRC理事会報告
2. 学会寄付等受付窓口の変更について
3. 冬季セミナー報告
4. 委員会報告

## 議 事:

1. 前回議事録の承認  
 前回議事録(案)を一部訂正し承認した。
2. 第63回日医放総会について
  - I. 総会・評議員会案内の確認  
 評議員会、総会の審議事項、進行、分担について最終確認を行なった。  
 また次々々期の会長選挙の予定については、  
 1名の立候補者があり理事会で承認、評議員会へ推薦することとし、今回は選挙は行わない方向で進めることとした。
  - II. 評議員提案事項の回答について  
 各事項について理事会の見解を確認し、各担当理事より答弁することが決められた。
3. 第40回秋季臨床大会について  
 宗近大会長から平成16年10月28、29、30日に開催予定の日本医学放射線学会秋季臨床大会案内(II)及び

## ▶ 入会案内

## ▶ 会員のみなさまへ

- ▶ [What's New](#)
- ▶ [会員向けの情報](#)
- ▶ [学会からの情報・ガイドライン](#)
- ▶ [安全に関する情報](#)
- ▶ [会報・会告](#)
- ▶ [学会誌・出版物](#)
- ▶ [学術大会\(春・秋\)](#)
- ▶ [地方会案内](#)
- ▶ [国際交流](#)
- ▶ [関連学会集会](#)
- ▶ [利益相反](#)
- ▶ [専門医制度](#)
- ▶ [医学物理士制度](#)
- ▶ [リンク集](#)
- ▶ [電子放射線診療用語集](#)

## 会員専用ページへ



閲覧には会員番号と  
パスワードが  
必要です



日本語

Search

- 各研究会案内(いずれも4月号会告)について資料がだされ了承された。
4. 平成15年度歳入歳出収支決算について  
隈崎理事より、平成16年度収支決算書ならびに財産目録の内容について説明があり、質疑を行い、大友、榎林両監事から学会会計が適正かつ正確に運用されている旨、監査結果があり、承認された。
5. 日本感染症学会から感染症専門医について  
日本感染症学会から出された感染症専門医の二階建制度に関する要望書について説明がなされ、理事会で検討後、これを了承することとした。
6. 日本整形外科学会から柔道整復業範囲におけるX線検査の導入について  
日本整形外科学会から柔道整復業範囲におけるX線検査の導入に関して意見書が届いた件について説明がなされた。  
当学会としても同意見として内閣府に働きかけることとした。
7. 診断用X線による発がんリスクの論文に関するコメントについて  
Lancet誌に掲載された論文に関する日本医学放射線学会のコメント内容について理事会で再確認を行った。CTIによる放射線被曝については学会の防護委員会が中心となりガイドラインを作成する必要がある等の意見が出され、中村理事が担当理事として検討することが了承された。
8. 申し送り事項(各委員会)  
次期理事会へ、学会の執行部の継続性を持たせるために各委員会ごとに活動内容について申し送りを作成することとした。
9. ECRについて  
松井、宮坂国際交流担当理事より3月に開催されたECRの報告がなされた。またECR 2005 meets the Japanese radiological Society 案がだされ了承された。今回、第63回日本医学放射線学会総会にECR Presidentが出席の予定、JRS代表とECR Meetsについての会合を持つ予定であるとの報告がなされた。  
AOSRIについては、参加費援助の案内にもかかわらず会員から申し出がなかったとの報告がなされた。
10. JRCについて  
小西担当理事よりJRC業務委託契約についての基本姿勢について説明がなされた。近日中にワーキンググループによる第2回会議を開催予定、契約案について検討する旨の報告がなされた。
9. 会告の承認  
3月号 第34回 放射線による制癌シンポジウム開催について  
専門医修練機関・修練協力機関更新について  
4月号 第39回日医放秋季臨床大会案内II
10. その他  
杉村理事より放射線科医キャンペーン企画案について資料に基づき説明がなされた。  
予算等も含め企業の協力などが得られないかなど検討することとした。

#### 報告事項

##### 1) JRC理事会報告

石垣理事より3月16日に開催されたJRC理事会について報告がなされた。

##### 2) 学会寄付等受付窓口の変更について

日本製薬団体連合会・東京医薬品工業協会・大阪医薬品協会から学会等寄付窓口変更についてのお知らせが

学会宛に届いた件について報告がなされた。

##### 3) 冬季セミナー報告

第17回冬季セミナーについて収支報告がなされた。

#### 4)委員会報告

久保編集委員長より2月25日に開催された編集委員会について報告がなされた。

---

[このページのトップへ戻る](#) ↑